

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績							
1. 公 債 費	1. 地方債現在高の状況 平成26年度の町債は、主な事業として、庁舎耐震等改修事業等に緊急防災・減災事業債（1億9,750万円）及び道路整備事業等に公共事業等債・辺地対策事業債など（1億3,170万円）を充当し、その他臨時財政対策債の借入を行い、地方債の借入額合計は5億6,700万円となった。これにより地方債の残高は、対前年度比1.9%の減少となった。 地方債現在高 (単位：千円・%)							
	年 度	発行額	元利償還額		元利償還額のうち繰上償還額	年 度 末 現 在 高	実質公債費 比 率	
			元 金	利 子				
	26	567,000	694,884	86,776	—	6,521,069	4.7	
	25	443,900	773,627	98,405	—	6,648,953	5.7	
	24	459,000	829,552	108,891	—	6,978,680	6.6	
	23	516,150	903,035	118,301	—	7,349,232	8.4	
	22	582,050	1,014,432	127,183	—	7,736,117	10.2	
	2. 長期資金償還額内訳 本年度の償還対象事業では、過疎対策事業債（平成14年度）、臨時地方道事業債（平成6年度）、辺地対策事業債（平成16年度）等の償還が完了となり、平成22年度臨時財政対策債、地方道路等整備事業債、平成23年度辺地対策事業債等の元金が償還開始となった。 本年度の元金の償還総額は、前年度より7,874万3千円減少し、対前年度比では、10.18%の減少となった。							
			政 府 資 金			地方公共団 体金融機構	銀行等	共済組 合 等
		財政融資	郵貯資金	簡易保険				
前年度末残高		4,069,243	200,931	81,776	1,125,322	276,158	895,523	6,648,953
本年度発行額		354,000	0	0	197,500	15,500	0	567,000
償 還 額	元 金	421,808	42,641	23,835	93,759	57,351	55,490	694,884
	利 子	49,540	1,928	1,859	20,839	4,630	7,980	86,776
	計	471,348	44,569	25,694	114,598	61,981	63,470	781,660
本年度末残高		4,001,435	158,290	57,941	1,229,063	234,307	840,033	6,521,069
3. 短期借入金の状況 平成26年度の歳計現金は、資金需要期（3月期）に資金不足を生じたため、一時借入を行った。資金不足の要因は、建設事業の大きな財源を占める地方債が年度末以降（3～5月）に入金となることから、年度末の支払いが増加する時期に資金を必要とした。 一時借入金の借入期間は、前年度比5日間増の40日間、これに伴う支払利子については前年度より借入期間が長くなったものの、借入金額が減少したことから、前年度比141,781円（28.2%）の減となった。 ○一時借入金額 600,000千円（前年比 100,000千円減） ○借入期間 40日間 ○一時借入金支払利子 361,643円								